

◆ インターンシップ参加学生の受入 ◆

当研究所では、毎年インターンシップ参加学生を受け入れています。今年度は、8月23日（水）～9月5日（火）の2週間、大阪商業大学総合経営学部3年生の学生1名をインターンシップ実習生として受け入れました。期間中は紀の川流域土地改良区の組織基盤強化計画策定を担当するグループに所属してもらい、各土地改良区を訪問し理事長や職員の方に「今後土地改良区はどうあるべきか」といったようなヒアリング調査への帯同や施設見学を行いました。「土地改良区」という学生の方には聞き慣れない事柄であることから苦勞はしたと思いますが、ヒアリングの議事録作成を手伝って頂きました。



岩出頭首工



三谷井土地改良区通水橋

◆ 平成29年度 一般財団法人和歌山社会経済研究所 講演会 ◆

当研究所では、昭和56年の設立時から毎年、県内における社会・経済活動等の一助として役立てていただくため、県内の企業、団体や行政機関及び一般の方を対象に講演会を開催しております。

本年度講演会は、平成29年11月8日（水）13:00～14:30 ホテルグランヴィア和歌山 6F「ル・グラン」にて、作家、博物学者 荒俣宏様による演題「日本人の極限 南方熊楠」をご講演頂きました。

今年は熊楠生誕150周年ということもあり、約200名の方が熱心に聴講されました。

演題 「日本人の極限 南方熊楠」

講師 作家、博物学者 荒俣 宏氏

講師プロフィール

1947（昭和22）年、東京都生れ。
作家、博物学者。

慶應義塾大学法学部卒業後、日魯漁業に入社。コンピュータ・プログラマーとしてサラリーマン生活を送るかわら、雑誌「幻想と怪奇」を編集。英米の幻想文学などを翻訳しつつ、評論も展開。独立後は翻訳、小説、博物学、神秘学などジャンルを越えた執筆活動を続け、その著書、訳書は300冊を超える。

代表作に350万部を越える大ベストセラーとなった『帝都物語』（全6巻 角川書店、日本SF大賞受賞）、古今の生き物に対する博物学の集大成といえる大著『世界大博物図鑑』（全7巻 平凡社、サントリー学芸賞受賞）などがある。テレビのコメンテーターなどとしても活躍中。



メールマガジンのご案内

当研究所では“WISE メールマガジン”を発行し、HPの更新状況や、講演会・セミナー等のご案内などをお知らせしております。

登録ご希望の際は、下記アドレスの「WISE メールマガジン」から、必要事項をご記入の上お申し込み下さいますようお願いいたします。

URL : <http://www.wsk.or.jp>

賛助会員 募集中!

◎会費：1口 2万円（年間）

◎特典：刊行資料の配付、調査・研究成果の提供、講演会・セミナー等への参加、情報提供等